



10月号 令和6年9月30日 発行

四中だより

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
TEL(048)466-4711
Fax(048)467-4744

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

一人一人が活躍できる場を

～得意なこととは何ですか？～

校長 おおた さだはる 太田 禎治

9月は残暑が厳しく、10月に入ってようやく過ごしやすくなってきました。

今週は運動部の新人大会朝霞地区予選会が行われ、各部ともにこれまでの練習の成果を発揮し、上位大会出場を目指して試合に臨んでいます。

3年生は9月20日から2泊3日で京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。初日は残暑厳しかったものの、天候の大きな崩れもなく、日程を終えることができました。引率責任者として同行しましたが、生徒一人一人が決められた自分の役割を果たせていたと感じています。13日には朝霞市英語暗唱・弁論大会が開催され、5名の生徒が出場しました。夏休みからALTとともに時間を割いて練習をしてきました。会場でじっくりと聞かせてもらいましたが、その実力ぶりには驚かされましたし、本当に素晴らしい発表でした。

学校という「多くの生徒たちが集団で生活する場」では、メンバーそれぞれが得意なことを生かして活躍できることが大切です。部活動や係・委員会活動、各教科の授業など一人一人がさまざまなことで活躍できる場があることで「感動を実感できる学校」になると信じています。

生徒の皆さんには、学校生活を通じて、是非とも自分の「得意」を見つけて欲しいです。他の人と比べる必要はありません。できないことに幻滅（げんめつ）するのではなく、自分の中で「これだ！」と思えるものを見つけてください。自分のことなのによくわからないかもしれません。その時には、友達や先生、保護者の方に聞いてみるのもよいでしょう。周囲からの声でわかる「得意」もありますから。

※ちなみに私の得意は「明るさ」です。30年近く前の話ですが大学時代の教授が教えてくれました。



<第13回ふれあいまつりに向けて>

10月26日（土）第13回ふれあいまつりが開催されます。父母と先生の会が中心となり、地域の皆様と協力しながら今年度も実施いたします。昨年度4200人を超える来場者がありました。事前準備から多くの方にお世話になります。今年度もよろしく願いいたします。